

# 古文ドリル：文学史 100問

---

対象：高校生・大学受験生 著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

---

## はじめに：時代別 古典文学

時代	代表的作品
奈良	古事記・日本書紀・万葉集
平安	源氏物語・枕草子・古今集
鎌倉	平家物語・徒然草・新古今集
室町	太平記・能楽（謡曲）
江戸	奥の細道・好色一代男・近松浄瑠璃

---

## 平安時代 主要作品

作品	作者	ジャンル
古今和歌集	紀貫之ら	勅撰和歌集（最初）
土佐日記	紀貫之	日記
蜻蛉日記	藤原道綱母	日記
枕草子	清少納言	随筆
源氏物語	紫式部	物語（長編）
紫式部日記	紫式部	日記
大鏡	不詳	歴史物語
今昔物語集	不詳	説話集
伊勢物語	不詳	歌物語
竹取物語	不詳	物語（最古）
更級日記	菅原孝標女	日記
和泉式部日記	和泉式部	日記
落窪物語	不詳	物語
宇津保物語	不詳	物語
栄花物語	赤染衛門ら	歴史物語

## 鎌倉時代 主要作品

作品	作者	ジャンル
新古今和歌集	藤原定家ら	勅撰和歌集
平家物語	不詳（信濃前司行長説）	軍記物語
方丈記	鴨長明	随筆
徒然草	兼好法師	随筆
沙石集	無住	説話集
十六夜日記	阿仏尼	日記
宇治拾遺物語	不詳	説話集
古今著聞集	橘成季	説話集
保元物語	不詳	軍記
平治物語	不詳	軍記
山家集	西行	私家集
金槐和歌集	源実朝	私家集

## 室町時代

作品	作者	ジャンル
太平記	不詳	軍記物語
風姿花伝	世阿弥	能楽論
御伽草子	不詳	短編物語集
義経記	不詳	軍記物語
曾我物語	不詳	軍記物語

## 江戸時代

作品	作者	ジャンル
奥の細道	松尾芭蕉	紀行文
野ざらし紀行	松尾芭蕉	紀行文
笈の小文	松尾芭蕉	紀行文
好色一代男	井原西鶴	浮世草子
日本永代蔵	井原西鶴	浮世草子
世間胸算用	井原西鶴	浮世草子
曾根崎心中	近松門左衛門	浄瑠璃
心中天網島	近松門左衛門	浄瑠璃
国性爺合戦	近松門左衛門	浄瑠璃
雨月物語	上田秋成	読本
春雨物語	上田秋成	読本
南総里見八犬伝	滝沢馬琴	読本
東海道中膝栗毛	十返舎一九	滑稽本
浮世風呂	式亭三馬	滑稽本

## 🎯 解き方のコツ（時短テクニック）

「識別の鉄則」は文法的に正しい順序。

こちらは **試験本番で3秒で答えを出す** ための実戦テクニックです。

### コツ① 作者名→時代を即座に紐付ける「人名フック」

作者名を見たら時代を反射的に思い出せるよう、人名で覚える方が早い。 - 紀貫之・紫式部・清少納言・和泉式部 → 平安 - 鴨長明・兼好法師・西行・藤原定家 → 鎌倉 - 世阿弥・観阿弥 → 室町 - 松尾芭蕉・井原西鶴・近松門左衛門・上田秋成・滝沢馬琴 → 江戸

### コツ② 「最初・最古」を3つだけ暗記

入試頻出の「最初」シリーズ： - 最古の物語 → 竹取物語 - 最初の勅撰和歌集 → 古今和歌集（紀貫之ら） - 最古の歌集 → 万葉集（奈良）

### コッ③ ジャンル別「これだけ」一覧

- 随筆三大 → 枕草子（平安）・方丈記（鎌倉）・徒然草（鎌倉）
- 軍記三大 → 保元物語・平治物語・平家物語（鎌倉）／太平記（室町）
- 日記文学 → ほぼ平安（土佐・蜻蛉・和泉式部・紫式部・更級）
- 浮世草子 → 井原西鶴（江戸）
- 浄瑠璃 → 近松門左衛門（江戸）

### コッ④ 「ら」がついたら勅撰和歌集

「〇〇ら」と編者複数 → 勅撰和歌集の合図。 - 古今和歌集 → 紀貫之ら（平安） - 新古今和歌集 → 藤原定家ら（鎌倉）

### 試験本番でのチェック順序

1. 設問の **作品名／作者名／ジャンル** のどれが手がかりかを特定
  2. 作者名がわかれば **時代** を即決
  3. ジャンルだけなら「随筆三大」「軍記三大」「日記＝平安」で絞る
  4. それでも迷ったら時代（奈良→平安→鎌倉→室町→江戸）の順で消去法
- この順番で **3秒** で答えが出ます。

### よくある引っかけ

- 「徒然草」を平安と誤答 → 鎌倉時代（兼好法師）
- 「方丈記」を随筆だが時代を間違える → 鎌倉時代（鴨長明）
- 「奥の細道」を物語と誤答 → 紀行文（松尾芭蕉・江戸）
- 「源氏物語」と「平家物語」の時代混同 → 源氏＝平安／平家＝鎌倉

## 採点表

- 基礎（Q1～Q20）： /20
- 標準（Q21～Q50）： /30
- 応用（Q51～Q80）： /30
- 入試レベル（Q81～Q100）： /20
- 合計： /100

## 【第1部】基礎編（Q1～Q20）

Q1. 作者を答えよ。

『源氏物語』

答え：紫式部 解説：平安中期、世界最古の長編小説と言われる。

---

Q2. 作者を答えよ。

『枕草子』

答え：清少納言 解説：平安中期、随筆文学の代表。「春はあけぼの」で有名。

---

Q3. 作者を答えよ。

『土佐日記』

答え：紀貫之 解説：平安、最初の日記文学。女性に仮託して書く。

---

Q4. 作者を答えよ。

『徒然草』

答え：兼好法師（吉田兼好） 解説：鎌倉末期、随筆。「つれづれなるままに」で始まる。

---

Q5. 作者を答えよ。

『方丈記』

答え：鴨長明 解説：鎌倉、随筆。「行く川のながれは絶えずして」で始まる。

---

Q6. 作者を答えよ。

『古今和歌集』

答え：紀貫之ら（撰者） 解説：平安、最初の勅撰和歌集（醍醐天皇の命）。

---

Q7. 作者を答えよ。

『奥の細道』

答え：松尾芭蕉 解説：江戸、紀行文。俳諧と紀行の融合。

---

Q8. 時代を答えよ。

『平家物語』

答え：鎌倉時代 解説：軍記物語の代表。「祇園精舎の鐘の声」で始まる。

---

Q9. 時代を答えよ。

『竹取物語』

答え：平安時代（初期） 解説：日本最古の物語と言われる。

---

Q10. 時代を答えよ。

『伊勢物語』

答え：平安時代 解説：歌物語の代表。在原業平を主人公とした125段。

---

Q11. 作者を答えよ。

『紫式部日記』

答え：紫式部 解説：平安、宮中の日々を記した日記。

---

Q12. 作者を答えよ。

『蜻蛉日記』

答え：藤原道綱母 解説：平安、女性による日記文学。

---

Q13. 時代を答えよ。

『新古今和歌集』

答え：鎌倉時代 解説：藤原定家らによる勅撰和歌集。

---

Q14. 時代を答えよ。

『大鏡』

答え：平安時代後期 解説：歴史物語。藤原氏の興亡。

---

Q15. 時代を答えよ。

『太平記』

答え：室町時代 解説：軍記物語。南北朝の動乱を描く。

---

Q16. 作者を答えよ。

『好色一代男』

答え：井原西鶴 解説：江戸、浮世草子の代表。

---

Q17. 作者を答えよ。

『曾根崎心中』

答え：近松門左衛門 解説：江戸、浄瑠璃。

---

Q18. 時代を答えよ。

『今昔物語集』

答え：平安時代後期 解説：説話集。「今は昔」で始まる。

---

Q19. 時代を答えよ。

『風姿花伝』

答え：室町時代 解説：世阿弥による能楽論。

---

Q20. 作者を答えよ。

『雨月物語』

答え：上田秋成 解説：江戸、読本。怪異小説。

基礎編 / 20

## 【第2部】標準編 (Q21~Q50)

ジャンル・時代・作者を組み合わせる問う。

### Q21. 作者を答えよ。

『更級日記』

答え：菅原孝標女（すがわらのたかすえのむすめ） 解説：平安後期、回想日記。少女時代の物語への憧れから始まる。

### Q22. 作者を答えよ。

『和泉式部日記』

答え：和泉式部 解説：平安中期、敦道親王との恋愛日記。

### Q23. 冒頭文の作品名を答えよ。

「いづれの御時にか、女御・更衣あまたさぶらひたまひける中に…」

答え：『源氏物語』（桐壺巻） 解説：紫式部、平安中期。

### Q24. 冒頭文の作品名を答えよ。

「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは…」

答え：『枕草子』 解説：清少納言、平安中期。

### Q25. 冒頭文の作品名を答えよ。

「行く川のながれは絶えずして、しかももとの水にあらず…」

答え：『方丈記』 解説：鴨長明、鎌倉。

---

Q26. 冒頭文の作品名を答えよ。

「つれづれなるままに、日くらし硯に向ひて…」

答え：『徒然草』 解説：兼好法師、鎌倉末。

---

Q27. 冒頭文の作品名を答えよ。

「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響あり…」

答え：『平家物語』 解説：鎌倉、軍記物語。

---

Q28. 冒頭文の作品名を答えよ。

「男もすなる日記といふものを、女もしてみむとてするなり。」

答え：『土佐日記』 解説：紀貫之、平安。

---

Q29. 冒頭文の作品名を答えよ。

「今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。」

答え：『竹取物語』 解説：平安初期。

---

Q30. 冒頭文の作品名を答えよ。

「昔、男ありけり。」

答え：『伊勢物語』 解説：平安、歌物語。各段の冒頭定型句。

---

Q31. 作品のジャンルを答えよ。

『大鏡』

答え：歴史物語 解説：四鏡の一つ。藤原氏の栄華を描く。

---

Q32. 作品のジャンルを答えよ。

『今昔物語集』

答え：説話集 解説：天竺・震旦・本朝の三部構成。

---

Q33. 作品のジャンルを答えよ。

『風姿花伝』

答え：能楽論（芸論） 解説：世阿弥、室町。

---

Q34. 作品のジャンルを答えよ。

『南総里見八犬伝』

答え：読本 解説：滝沢馬琴、江戸後期。

---

Q35. 作品のジャンルを答えよ。

『東海道中膝栗毛』

答え：滑稽本 解説：十返舎一九、江戸後期。

---

Q36. 作者を答えよ。

『日本永代蔵』

答え：井原西鶴 解説：江戸、町人物の浮世草子。

---

Q37. 作者を答えよ。

『心中天網島』

答え：近松門左衛門 解説：江戸、世話物の浄瑠璃。

---

Q38. 作者を答えよ。

『十六夜日記』

答え：阿仏尼 解説：鎌倉、相続争いのため鎌倉に下る道中の記。

---

Q39. 作者を答えよ。

『山家集』

答え：西行 解説：平安末～鎌倉初の私家集。

---

Q40. 作者を答えよ。

『金槐和歌集』

答え：源実朝 解説：鎌倉、私家集。

---

Q41. 時代を答えよ。

『宇治拾遺物語』

答え：鎌倉時代 解説：説話集。「これも今は昔」で始まる段が多い。

---

Q42. 時代を答えよ。

『義経記』

答え：室町時代 解説：源義経を主人公とする軍記物語。

---

Q43. 時代を答えよ。

『春雨物語』

答え：江戸時代 解説：上田秋成、後期読本。

---

Q44. 時代を答えよ。

『野ざらし紀行』

答え：江戸時代 解説：松尾芭蕉、紀行文。『奥の細道』以前の作。

---

Q45. 時代を答えよ。

『落窪物語』

答え：平安時代 解説：継子いじめを描いた物語。

---

Q46. 時代を答えよ。

『宇津保物語』

答え：平安時代 解説：長編の伝奇物語。

---

Q47. 時代を答えよ。

『沙石集』

答え：鎌倉時代 解説：無住、仏教説話集。

---

Q48. 時代を答えよ。

『古今著聞集』

答え：鎌倉時代 解説：橘成季、世俗説話集。

---

Q49. 時代を答えよ。

『曾我物語』

答え：室町時代 解説：曾我兄弟の仇討ちを描く軍記物語。

---

Q50. 作者を答えよ。

『栄花物語』

答え：赤染衛門ら（諸説あり） 解説：平安、藤原道長の栄華を描く歴史物語。

---

標準編 / 30

---

## 【第3部】 応用編 (Q51～Q80)

---

ジャンル別・系統別の知識を問う。

---

**Q51. 「三大随筆」を答えよ。**

答え：『枕草子』『方丈記』『徒然草』 **解説**：清少納言・鴨長明・兼好法師。

---

**Q52. 「四鏡」を答えよ。**

答え：『大鏡』『今鏡』『水鏡』『増鏡』 **解説**：歴史物語の四作品。

---

**Q53. 「八代集」のうち、最初の三つを答えよ。**

答え：『古今和歌集』『後撰和歌集』『拾遺和歌集』 **解説**：「三代集」とも。八代集は新古今までの勅撰和歌集8つ。

---

**Q54. 「三代集」の次に来る五つの勅撰集を答えよ。**

答え：『後拾遺和歌集』『金葉和歌集』『詞花和歌集』『千載和歌集』『新古今和歌集』 **解説**：八代集の後半。

---

**Q55. 「万葉集」の代表的歌人を3名挙げよ。**

答え：柿本人麻呂・山部赤人・大伴家持 **解説**：奈良時代の歌人。

---

**Q56. 「六歌仙」を答えよ。**

答え：在原業平・小野小町・僧正遍昭・喜撰法師・大伴黒主・文屋康秀 **解説**：『古今集』仮名序で紀貫之が論評した6人。

---

**Q57. 「三十六歌仙」を選んだ人物は誰か。**

答え：藤原公任 **解説**：平安中期、『三十六人撰』。

---

**Q58. 平家物語の冒頭「祇園精舎の鐘の声…」の続きを答えよ。**

答え：「諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす。」 **解説**：仏教思想の凝縮された名文。

---

**Q59. 「軍記物語」を時代順に3作挙げよ。**

答え：『保元物語』→『平治物語』→『平家物語』 **解説**：鎌倉時代。さらに後に『太平記』（室町）。

---

**Q60. 「歌物語」の代表作を3つ挙げよ。**

答え：『伊勢物語』『大和物語』『平中物語』 **解説**：和歌を中心に物語を構成。

---

**Q61. 「日記文学」を平安時代の成立順に挙げよ。**

答え：『土佐日記』→『蜻蛉日記』→『和泉式部日記』→『紫式部日記』→『更級日記』 **解説**：平安日記の主要5作。

---

**Q62. 「源氏物語」の最後の十帖を何と呼ぶか。**

答え：宇治十帖 **解説**：「橋姫」から「夢浮橋」まで。光源氏の死後、薫・匂宮を中心とした物語。

---

**Q63. 『源氏物語』の作者紫式部が仕えた中宮は誰か。**

答え：中宮彰子 **解説**：藤原道長の娘。一条天皇の中宮。

---

**Q64. 『枕草子』の作者清少納言が仕えた中宮は誰か。**

答え：中宮定子 **解説**：藤原道隆の娘。一条天皇の中宮。

---

**Q65. 「奥の細道」の旅は誰と同行したか。**

答え：河合曾良 **解説**：弟子。芭蕉とともに東北・北陸を巡る。

---

**Q66. 「新古今和歌集」の主な撰者を3名挙げよ。**

答え：藤原定家・藤原家隆・寂蓮など **解説**：後鳥羽院の命。

---

**Q67. 「藤原定家」の私家集を答えよ。**

答え：『拾遺愚草』 **解説**：定家の自選歌集。

---

**Q68. 「西行」の主な家集を答えよ。**

答え：『山家集』 **解説**：西行の私家集。

---

Q69. 「俳諧の連歌」を確立した人物は誰か。

答え：松尾芭蕉 解説：俳諧を芸術にまで高めた。

---

Q70. 「蕉門十哲」のうち3名を挙げよ。

答え：宝井其角・服部嵐雪・向井去来・森川許六・各務支考・内藤丈草・杉山杉風・立花北枝・志太野坡・越智越人など 解説：芭蕉の主要弟子。

---

Q71. 「世阿弥」の能楽論をもう一つ挙げよ（『風姿花伝』以外）。

答え：『花鏡』 解説：『風姿花伝』とともに能楽論の双璧。

---

Q72. 「井原西鶴」の作品ジャンルを大きく3つに分けよ。

答え：好色物・町人物・武家物 解説：好色一代男（好色物）、日本永代蔵（町人物）、武家義理物語（武家物）など。

---

Q73. 「近松門左衛門」の作品ジャンルを2つに分けよ。

答え：時代物・世話物 解説：国性爺合戦（時代物）、曾根崎心中（世話物）。

---

Q74. 「江戸後期の戯作」のジャンルを4つ挙げよ。

答え：読本・滑稽本・人情本・洒落本 解説：江戸戯作の主要ジャンル。

---

Q75. 「読本」の代表作を2つ挙げよ。

答え：『雨月物語』（上田秋成）／『南総里見八犬伝』（滝沢馬琴） 解説：江戸後期。

---

Q76. 「滑稽本」の代表作を答えよ。

答え：『東海道中膝栗毛』（十返舎一九）／『浮世風呂』（式亭三馬） 解説：江戸後期。

---

Q77. 「人情本」の代表的作者を答えよ。

答え：為永春水 解説：江戸後期、『春色梅児誉美』など。

---

Q78. 「俳諧」を発展させた江戸後期の俳人を2名挙げよ。

答え：与謝蕪村・小林一茶 解説：芭蕉・蕪村・一茶を江戸俳諧の三大俳人と呼ぶ。

---

Q79. 「国学」の四大人を挙げよ。

答え：荷田春満・賀茂真淵・本居宣長・平田篤胤 解説：江戸国学の主要人物。

---

Q80. 『古事記伝』の作者を答えよ。

答え：本居宣長 解説：江戸、国学の集大成。

---

応用編 / 30

---

## 【第4部】 入試レベル (Q81~Q100)

---

難関大頻出の細部知識。

---

Q81. 『万葉集』の編者として最も有力な人物を答えよ。

答え：大伴家持 解説：最終段階の編纂に関わったとされる。

---

Q82. 『懷風藻』とはどのような書か。

答え：現存最古の漢詩集（奈良時代） 解説：日本人の漢詩を集めた撰集。

---

Q83. 『将門記』はどんな作品か。

答え：平安時代、平将門の乱を描いた最古の軍記 解説：漢文体。軍記物語の先駆。

---

Q84. 『陸奥話記』はどんな作品か。

答え：平安時代、前九年の役を描いた軍記 解説：漢文体。

---

Q85. 『讃岐典侍日記』の作者を答えよ。

答え：藤原長子（讃岐典侍） 解説：平安後期、堀河天皇の死とその追想を記す。

---

Q86. 『成尋阿闍梨母集』はどんな作品か。

答え：平安後期、私家集（母の手記） 解説：宋に渡った成尋を見送る母の心情。

---

Q87. 『建礼門院右京大夫集』の作者を答えよ。

答え：建礼門院右京大夫 解説：鎌倉初期、平家の人々への追想を込めた私家集。

---

Q88. 『増鏡』はどのような作品か。

答え：鎌倉末～南北朝、歴史物語（四鏡の最後） 解説：後鳥羽院から後醍醐天皇までを記す。

---

Q89. 『梁塵秘抄』の編者を答えよ。

答え：後白河院 解説：平安末、今様を集めた歌謡集。

---

Q90. 『閑吟集』はどんな作品か。

答え：室町時代、小歌（流行歌）を集めた歌謡集 解説：庶民の歌を集成。

---

Q91. 『神皇正統記』の作者を答えよ。

答え：北畠親房 解説：南北朝、南朝の正統性を説く歴史書。

---

Q92. 『愚管抄』の作者を答えよ。

答え：慈円 解説：鎌倉初期、史論。「道理」の歴史観で知られる。

---

Q93. 『正法眼蔵』の作者を答えよ。

答え：道元 解説：鎌倉、曹洞宗の根本思想書。

---

Q94. 『歎異抄』の編者を答えよ。

答え：唯円（諸説あり） 解説：鎌倉、親鸞の言行録。

---

Q95. 『野ざらし紀行』の冒頭部分を答えよ。

答え：「千里に旅立ちて、路糧をつつまず…」 解説：芭蕉、貞享元年の旅。

---

Q96. 『おらが春』の作者を答えよ。

答え：小林一茶 解説：江戸後期、俳文集。

---

Q97. 『新花摘』の作者を答えよ。

答え：与謝蕪村 解説：江戸中期、俳文集。

---

Q98. 『折たく柴の記』の作者を答えよ。

答え：新井白石 解説：江戸中期、自叙伝。

---

Q99. 『花月草紙』の作者を答えよ。

答え：松平定信 解説：江戸後期、随筆。

---

Q100. 『北越雪譜』の作者を答えよ。

答え：鈴木牧之 解説：江戸後期、越後の雪国生活誌。

---

入試レベル /20

---

## 採点振り返り

- 基礎 (Q1~Q20) : /20
  - 標準 (Q21~Q50) : /30
  - 応用 (Q51~Q80) : /30
  - 入試レベル (Q81~Q100) : /20
  - 合計 : /100
- 

## あとがき

文学史の核心： - 時代 と 作者 と 作品 をセットで覚える - 各時代の 代表作と特徴 - ジャンルの違い (物語・日記・随筆・軍記・説話・歌集・浄瑠璃・浮世草子) - 冒頭文 を覚えると共通テストや私大の選択問題に強くなる

入試の 必須暗記事項。

---

著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

---

© 個別指導塾フィット / 中本裕太 <https://kotenosensei.com>